

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ビジョントレーニング療育ベすとびじょん		
○保護者評価実施期間	6年 4月 1日 ～ 7年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10件	(回答者数) 5件
○従業者評価実施期間	6年 4月 1日 ～ 7年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10件	(回答者数) 10件
○訪問先施設評価実施期間	6年 4月 1日 ～ 7年 3月 31日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	10件	(回答数) 10件
○事業者向け自己評価表作成日	7年 4月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	基礎学力をつける	目の使い方を整え、集中力アップのためのトレーニング 読み書き計算に必要な資格認知を強化するトレーニング	「見る力」は「学ぶ力」の土台となるため、更なるトレーニング内容の充実化に努め取り組んでいく。
2	技術力をつける	バランス感覚やボディーイメージを養うトレーニング 視覚×感覚統合トレーニング	運動能力も、目と身体の協調が鍵となるので、一人ひとりの発達に応じた、支援プログラムを提供していく。

3	実践力をつける	考えて動くトレーニング コミュニケーション力・社会性を高めるトレーニング 自己肯定感を育み、チャレンジ精神を引き出すトレーニング	「見る→分かる→動く」のプロセスを習得し、未来へつなぐ力を養い、いつでも・どこでも・だれとでも、持っている力を発揮していける力を育てていく。
---	---------	---	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育園・こども園・学校とのこまめな情報連携がまわっていない	定期的に訪問支援を行い、お互いの情報を連携していきたいというご要望が多くありましたが、実際のところまわっていません。	時間の調整など工夫して改善に努めていく必要がある。
2	定期的に訪問を行えていない	3か月に一度ぐらいの間隔で、お子様の様子を見ていく事が望ましいと感じますが、こちら側の日程の調整が難しく行えていません。	時間の調整など工夫して改善に努めていく必要がある。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ビジョントレーニング療育べすとびじょん

公表日 7年 4月 13日

今回ご意見が大変少なかったため、対応欄には、工夫している点や改善策を記入しております。

利用児童数 10名

回収数 5件

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	3	1		1		当事業所における活動の様子の資料や、取り組んでいるトレーニング内容の中で見えてくる見解や対応策となる教材等を提示し説明が行えるように準備しています。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	4	1				面接は必ずプライバシーが確保された個室を配慮しています。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	4	1				保護者の意向に沿った支援内容により、訪問を行う意図と目的を、分かりやすくご説明させていただいています。
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4	1				支援の内容や、保護者の意向に沿って、学校や保育所の担当者と事前に相談を行い、訪問の日時を調整の上決定しています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	5					子ども一人ひとりの発達に応じた支援が可能な職員体制になっておりますが、さらなる改善の必要性を感じます。
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4	1				子どもの個性や特性や発達状況を丁寧に把握したうえで、それぞれに応じた専門的な支援を行えるように、日々、記録やケース会議などを通じて、支援内容の共有と見直しを繰り返しおこなっています。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5					子どもの行動や発達の様子を日々記録や観察を通じて、把握し、保護者からの聞き取りも行ったうえで、ニーズや課題を客観的に分析し、個別支援計画を作成しています。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	4			1		個別支援計画の作成にあたっては、訪問先の職員の以降も考慮し、必要に応じて、支援内容に反映できるように努力していますが、さらなる改善の必要性を感じています。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5					子ども一人ひとりの特性や課題に応じた具体的な支援内容を考慮し、職員間で話し合いを行う中で実践的な支援を行えるように努めています。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5					支援目標や具体的な支援内容に基づいて、適切な支援を行っていただけるように努めています。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	5					訪問先支援の職員のご意見を尊重しながら、支援の内容やタイミングを調整していただけるように配慮しています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5					資料を用いて丁寧に分かりやすくご説明させていただいています。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5					計画書を用いて丁寧に分かりやすくご説明させていただいています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3			2		更にもっと増やし、内容も充実していきます。

保護者への説明等	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	5					子ども一人ひとりの状況や課題に応じた 具体的な支援内容を保護者にお伝えして います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5				面談以外で、最近先生とゆっくり話す時 間が少ない	送迎時にお会いできる保護者様に対して は、日頃の様子をお伝えするなどの配慮 をおこなっていますが、お会いできない 保護者様に対しては、細やかな対応は足 りていないところもあります。ご満足い ただけますように、改善に努めてまいり ます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5					日々の関わりの中で、信頼関係が築いて いけますように、さらなる改善の必要性 を感じています。
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	5					その都度、保護者より相談の意向があっ た場合には、すぐに時間調整を行い、面 談が連絡にて話し合いをおこなってい ます。
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。	5					「目で見てわかること」を大切にに関わり 方には最善の工夫を考慮しています。特 に一人ひとりの発達の段階や年齢に応じ て、場面の切り替わりや、事前予告など 工夫しておこなっている。保護者に対 しても、分かりやすく説明をおこない、見 通しを持って安心してもらえるように配 慮しています。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行 われていると思いますか。	5					その都度、訪問先より相談の意向があっ た場合には、すぐに時間調整を行い、連 絡にて話し合いや助言を行っています が、さらなる改善の必要性を感じていま す。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について 話し合いが行われていると思いますか。	4			1		訪問支援終了後に、1時間ほど話し合い の時間を調整し、日頃の困り感への考え られる要因や、相談内容によっては助言 を行っています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされて いると思いますか。	5					授業中での姿から、担当の先生との話し 合いまで、報告書に記載し、その報告書 をもとに、分かりやすく説明を行ってい ます。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や 業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されています か。	4			1		当事業所ホームページにて公表し、各ご 家庭に発信しています。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5					HUGにより、色々と情報を掲載していま すが、他の友だちの顔部分を分からない ように隠して公開するなどの配慮や、 SNSへの投稿や動画配信などは一切載せ ないことなど、十分に配慮し気を付けて います。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるよう にしていると思いますか。	4			1		緊急時についての対応は、学校や保育園 と連携をとり、書面にて発信していま す。
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、 安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5					定期的な見直しや話し合いが必要。改善 に努めていきます。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4	1				お子様に楽しんでご利用いただけるよう に、引き続き努めていきます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	5					保護者様にご満足いただける支援をご提 供できますように、引き続き努めていき ます。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
ビジョントレーニング療育べすとびじょん		7年 4月 13日				
		利用児童数			回収数	
		10名			10件	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7	3		・実際の授業（指導の様子）を見学して具体的に助言いただけて良かったです。 ・保育の様子を見ていただきましたが、保育園という集団での設定保育と、小集団での療育プログラムでは、見解が少し違ったように思いました。 ・いろいろ取り入れやすいものは取り入れさせてもらいましたが、園の事情で無理なところもありました。 ・本時にとって、安心できる取り組みを聞くことができて良かった。 ・分かりやすかったです。 ・行動の理由を分かりやすく教えていただけたことで、園での支援に活かすことができました。 ・本児の支援が必要な点と、園生活の中で改善するために工夫できることを、具体的に教えてくれたのが良かったです。	・大人数の集団でも、職員の方々に見直しをもって質の良い支援を行っていただけるように、さらに分かりやすくご説明・助言を行えるように対応させていただきます。 ・人数や・その環境によっては、行えることは限られてくると思われます。担当の職員の方々が、無理なく・楽しく活動を進めていける案を提供できるように、さらに改善に努めていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8	2		・面談でも、たくさんお話しできたが、後日、書面でもより詳しくご提案やご助言があり分かりやすかったです。 ・具体的に取り入れやすかったです。 ・私たちの視点とまた違う視点の見方があって、すごく勉強になりました。 ・報告書にて丁寧なアドバイスをいただけて助かりました。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8	2		・専門的なアドバイス（目の動き訓練）がいただけたので、すぐに活用できるものもあり良かったです。 ・絵にかいて回答していただいたりして、分かりやすかったです。 ・共有していく事が大切だと感じた。 ・園での困り感について相談したことに対して、対応方法などの支援案と一緒に考えていただけて助かりました。 ・質問に対して適切に回答してくださいました。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	4		・現在、別の課題等も出てきましたが、学校・デイ・家庭での様子が異なるお子さんなので利用して良かったです。 ・ありがたかった。 ・教えていただいたことを取り入れながら支援してきたことで、興味が広がり、集団で過ごせる時間が増えたりしました。 ・本児への適切なかわり方や、支援方法について知ることができたので、課題の解消につながりました。	

5	事業所からの支援に満足していますか。	6	4	・この訪問支援を子どもの支援にいかしていき事ができ満足しています。 ・事業所で、どんなことをしてきたのかを本人は言えないので、少しわかるような連絡があれば、本人との会話にもつなげられるかと思っています。 ・5月の訪問は、まだ子供との信頼関係もありできていないので、できれば、もう少し遅めの訪問で、もっとお互いの意見が好感出来たらよかったと思います。 ・いつも子供の成長と一緒に喜んでくださり、すごうれしかったです。 ・事業所内でも、本児のために支援計画を立てて、発達課題に応じた療育を行っていることが感じられました。	・送迎時の際に、その日のおこなった活動内容・意図と目的など伝えていけるように検討し工夫していきます。 ・5月に保護者様よりご依頼があれば訪問させていただきますが、その後の経過として、さらにこまめに訪問し、先生方との連携を行っていけるように、日程や時間の調整をおこない改善に努めていきます。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
・初めての訪問支援でした。分かりやすく丁寧に教えていただき、色々参考に使わせていただきました。 ・保護者・事業所・園とのミーティングの機会を持てたらよかったのかもと思います。 ・就学前の5歳児なので、サッカー教室や園行事の練習（運動会・合奏・発表会など）に参加不足となることが多く、本人に取ってはどうだったのかと思うところがありました。 ・事業所ともっとお互いの意見交換ができる機会が持てたらと思います。（訪問の回数を定期的におこなう） ・実態把握をするときに、多角的な視点を持ち、子どもを見守っていく重要性を感じました。 ・いつも子供たちの小さな変化や成長を共有してくださりうれしかったです。 ・園での対応方法も、新たな視点でかわることができ、それが子どもの成長に繋がったことが支援していただいて1番良かったなと感じます。 ・療育での様子も聞くことができたので、学校との様子と比べることができ参考になりました。 ・訪問のおかげで、事業所さんの見立てなど聞くことができてよかったです。 ・もう少し、お互いに伝え合う機会を設けて、進めることができたよかったです。（訪問を定期的に行う）				・午前中の中抜け療育は、保護者様のご了解を経て支援させていただいております。もちろん、園の行事ごとはそちらを優先してもらうように保護者様にはお伝えしております。 ・さらに日程調整など改善に努め、定期的に訪問を実施し、質の良い支援を行っていけるように努めていきます。 ・さらに日程調整など改善に努め、定期的に訪問を実施し、質の良い支援を行っていけるように努めていきます。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ビジョントレーニング療育べすとびじょん		7 年 4 月 1 3 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 整備・ 運営・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	9	1		教具教材が何かが分からないという職員もいるので、全職員が内容を把握できるように強化していきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	1	希望人数が多くまわっていないと感じる。	訪問職員を増やしていくことを検討していきます。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10		話し合いをおこなったり、HUGを活用して、全ての職員が周知できるように工夫している。また、報告書や担当職員との話し合った結果なども、全て全職員で連携を密におこなっています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10			保護者向けの評価の結果を踏まえ、改善すべき点を話し合い、これから更なる業務改善につなげていけるように努めています。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10			職員間において、1日1回のミーティングにより、密に話し合いを進めていますが、さらなる改善に努めています。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10			担当者会議にて、他の事業所や学校関係者の方々からのご意見をいただき、業務改善に向けての話し合いの機会を定期的に設けていますが、外部評価はおこなっていません。訪問先の評価結果はいただいているが、その他の関係機関についても、検討しこれから検討していきます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	1		他の団体への研修も、更に促進していきます。
適切な 支援の 提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	10		保護者の意向を聞き取り、子どもたち一人一人の発達の段階を見極めた上で、支援内容を考慮しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10		保育所等訪問支援計画原案に基づき、一人一人に応じた計画作成会議をおこない、子どもの発達についての話し合いを実施しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	10			保育所等訪問支援計画の内容には、先生方の意向やご意見を意識し取り組んでいます。更なる改善に努めています。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10		ビジョントレーニングに沿った内容と、支援内容に沿ったプログラムを組み合わせ支援をおこなっています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10			意識して取り組んでいます。更なる強化や改善が必要です。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	10		意識して取り組んでいます。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10		保育所等訪問支援計画に基づき、ビジョントレーニングに沿った内容と、支援内容に沿ったプログラムを職員間で共有し考慮し組み立てています。	

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10		その日の利用児童に沿ったねらいを決め、職員全体で活動内容を考え工夫しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10		支援終了後には、送迎後の戻りが遅くなるため、翌日の13時からのMTGにて、前日の振り返りと対応策や改善策を話し合っています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	10		訪問先の聞き取りから開始し、意識し取り組んでいます。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	10		学校での様子は細かに記録し、報告書を作成し、改善につなげています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10			定期的に行っていますが、訪問の回数をもっと増やしていくべきだと感じます。これから調整し検討していきます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10		参加しています。どうしても参加が無理な時には、事前に資料を提出しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10		各関係機関と連携はとれています。また、医療機関での結果報告書は、保護者より書面にいただきます。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10		各市町の保健師・相談支援員と連携し、情報共有をおこなっています。担当者会議の際には、記録や資料を作成し、職員間で共有をおこなっています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	10			さらに増やしていけるように調整をおこなっていきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		10		参加への必要性を感じています。これから検討し改善に向けていきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	9	1		毎日のミーティングにより情報共有は行っていますが、更なる強化や見直しが必要です。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10			更にもっと増やし、内容も充実していきます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10			分かりやすく説明が行えるよう、意識して取り組んでいきます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	10		訪問先の先生と密に連携をとり、訪問支援としての目的と意味を伝えています。	送迎時にお会いできる保護者様に対しては、日頃の様子をお伝えするなどの配慮をおこなっていますが、お会いできない保護者様に対しては、細やかな対応は足りていないところもあります。ご満足いただけますように、改善に努めて行きます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10			定期的に行っています。引き続き、ご満足いただけるように努めていきます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	10			同意を得ています。引き続き、ご満足いただけるように努めていきます。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	10		その都度、保護者より相談の意向があった場合には、すぐに時間調整を行い、面談が連絡にて話し合いをおこなっています。	

保護者等への説明等	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	10			祝日イベントは保護者やきょうだいが来所できるようにしたことで、保護者同士や子ども同士のコミュニケーションが取れています。また、イベントには、無料できょうだいも参加していただいています。その他、親子体験会や、勉強会や交流会も実施しています。しかし、人数的に参加率はそれほど多くないので、更なる工夫を行っていきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10		相談を受けた場合には、関わっている職員全員で話し合い、共有し、より良い対策を考慮し対応しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10		事業所で導入しているHUGソフトや、保護者メールにより、常に保護者様にはお知らせをおこなっています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10		HUGにより、色々と情報を掲載していますが、他の友だちの顔部分を分らないように隠して公開するなどの配慮や、SNSへの投稿や動画配信などは一切載せないことなど、十分に配慮し気を付けています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10		「目で見てわかること」を大切に関わり方には最善の工夫を考慮している。特に一人ひとりの発達段階や年齢に応じて、場面の切り替わりや、事前予告など工夫しておこなっている。保護者に対しても、分かりやすく説明をおこない、見通しを持って安心してもらえるように配慮しています。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	10		訪問先より、相談や見学のご依頼があった場合には柔軟に対応しています。また、必要な際には、資料を作成し、情報提供を行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	10		訪問支援終了後に、1時間ほど話し合いの時間を調整し、日頃の困り感への考えられる要因や、相談内容によっては助言を行っています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	10		授業中での姿から、担当の先生との話し合いまで、報告書に記載し、その報告書をもとに、分かりやすく説明を行っています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10		HUGにより、色々と情報を掲載していますが、他の友だちの顔部分を分らないように隠して公開するなどの配慮や、SNSへの投稿や動画配信などは一切載せないことなど、十分に配慮し気を付けて対応しています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	10			訪問支援終了後に、1時間ほど話し合いの時間を調整し、日頃の困り感への考えられる要因や、相談内容によっては助言を行っている。訪問以外での相談事に対しても、適切な対応・助言を行っています。が、回数的には少ないため、その後の経過確認など、更なる改善の必要性を感じています。改善に努めていきます。
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10			更なる強化が必要。改善に努めていきます。

非常時等の対応	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10			定期的な見直しや話し合いが必要。改善に努めています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10		その都度、記録し、全職員で話し合いを行い改善に向けています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		年に一度、全職員に研修を実施しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10			危険が予測される場面においては、その動きを制止する場面も起こりうることを、事前に説明を行っています。引き続き、意識して行っています。